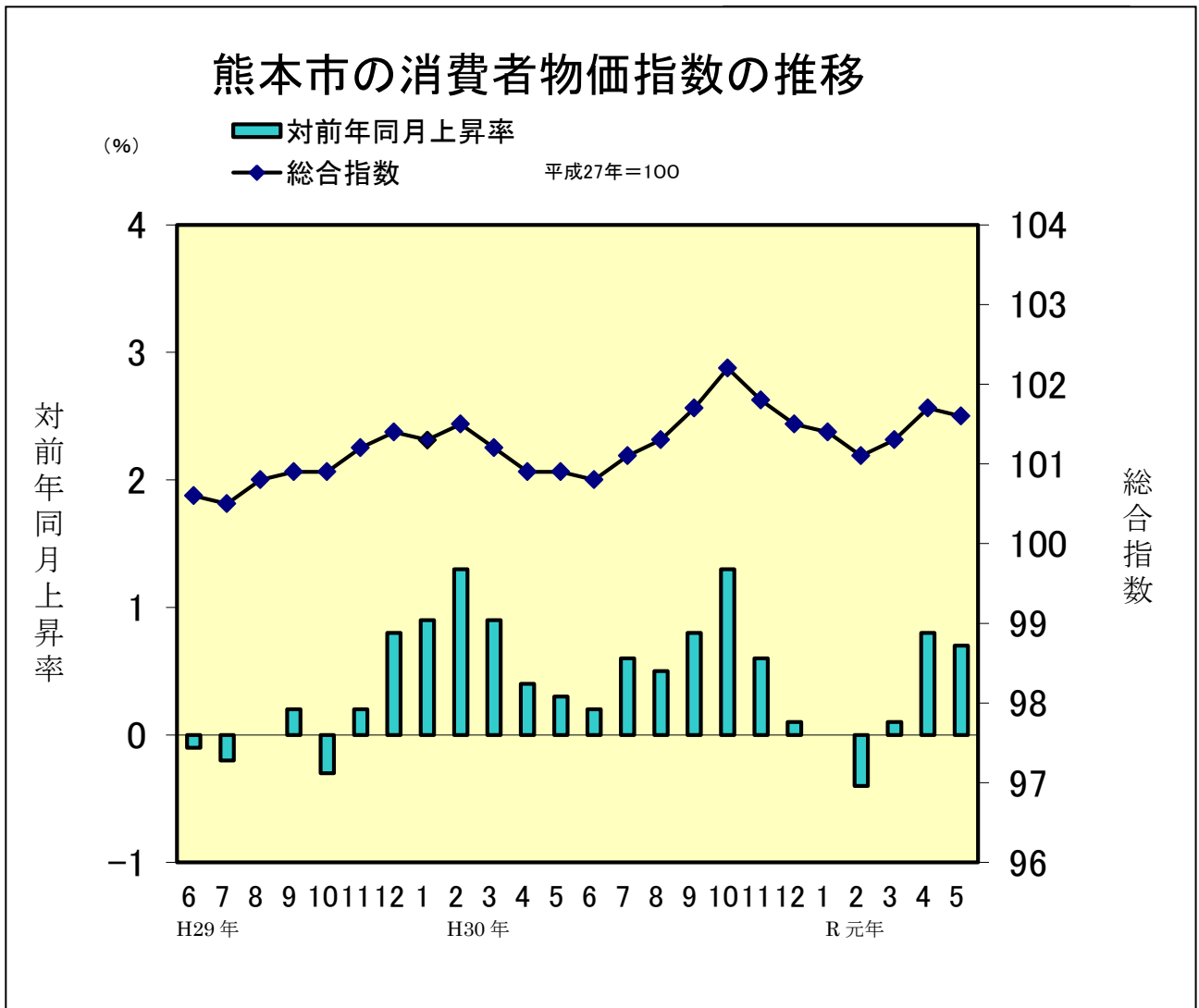


平成27年基準

# 熊本市の 消費者物価指数

令和元年(2019年)5月分



熊本県統計調査課 統計情報(405)

5月の熊本市の消費者物価指数の動向

総合指数	101.6
前月比	-0.1%
前年同月比	0.7%

- 総合指数は、平成27年を100として101.6となり、前月に比べ-0.1%となった。  
前年同月比でみると、平成31年（2019年）2月は-0.4%、3月は+0.1%、4月は+0.8%と推移した後、5月は+0.7%となった。
- 生鮮食品を除く総合指数は101.9となり、前月に比べ-0.1%となった。  
前年同月比は、平成31年（2019年）2月は+0.3%、3月は+0.3%、4月は+0.9%と推移した後、5月は+0.8%となった。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数は101.0となり、前月に比べ-0.2%となった。  
前年同月比は、平成31年（2019年）2月は-0.5%、3月は-0.5%、4月は+0.2%と推移した後、5月は+0.3%となった。

○上昇及び下落した主な項目（寄与度順）

(1) 前月との比較

△上昇した主な項目

自動車等関係費	(+) 1.3%
果物	(+) 6.7%
教養娯楽用品	(+) 1.2%

▽下落した主な項目

肉類	(-) 3.6%
教養娯楽サービス	(-) 1.3%
野菜・海藻	(-) 2.9%
通信	(-) 1.2%

(2) 前年同月との比較

△上昇した主な項目

調理食品	(+) 3.8%
洋服	(+) 5.4%
教養娯楽サービス	(+) 2.0%

▽下落した主な項目

通信	(-) 4.5%
家庭用耐久財	(-) 10.5%
野菜・海藻	(-) 4.6%

## 1 前月からの動き

総合指数の前月比は0.1%の下落となった。

10大費目でみると、教養娯楽サービスなどの「教養娯楽」及び寝具類、家庭用耐久財などの「家具・家事用品」が0.6%の下落となった。

一方、理美容用品、理美容サービスなどの「諸雑費」が0.3%の上昇となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前月比は0.1%の下落となった。

また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の前月比も0.2%の下落となった。

### ○費目ごとの主な動き

#### (1) 教養娯楽は102.0となり、前月に比べ0.6%の下落(－)

教養娯楽サービス(宿泊料、月謝類、入場・観覧・ゲーム代) 1.3%の下落(－)

教養娯楽用品(文房具、運動用具、玩具等) 1.2%の上昇(+)

教養娯楽用耐久財(テレビ、パソコン、カメラ等) 1.1%の下落(－)

#### (2) 家具・家事用品は95.2となり、前月に比べ0.6%の下落(－)

寝具類(ベッド、布団、毛布、布団カバー等) 4.6%の下落(－)

家庭用耐久財(電子レンジ、電気炊飯器、ルームエアコン等) 2.9%の下落(－)

家事雑貨(食器類、台所用品、他の家事雑貨(タオル等)) 1.9%の上昇(+)

#### (3) 食料は101.8となり、前月に比べ0.3%の下落(－)

果物 6.7%の上昇(+)

肉類 3.6%の下落(－)

野菜・海藻 2.9%の下落(－)

#### (4) 諸雑費は103.2となり、前月に比べ0.3%の上昇(+)

理美容用品(電気かみそり、歯ブラシ、石けん類、化粧品) 1.1%の上昇(+)

理美容サービス(入浴料、理髪料、エステティック料金等) 0.5%の上昇(+)

身の回り用品(かばん類、腕時計・指輪) 0.3%の上昇(+)

表1 10大費目別対前月上昇率及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
指数	101.6	101.8	101.4	102.4	95.2	105.1	104.2	98.6	104.0	102.0	103.2	101.9	101.0
上昇率(%)	▲0.1	▲0.3	0.0	0.0	▲0.6	0.0	▲0.2	0.2	0.0	▲0.6	0.3	▲0.1	▲0.2
寄与度	▲0.1	▲0.08	▲0.01	0.00	▲0.02	0.00	▲0.01	0.03	0.00	▲0.06	0.02	▲0.13	▲0.11

\* 寄与度は、各目または各項目の総合指数の上昇率に対する影響度を見るもの

## 2 前年同月との比較

総合指数の前年同月比は0.7%の上昇となった。

10大費目でみると、履物類、他の被服類などの「被服及び履物」が3.3%の上昇となった。

一方、家庭用耐久財などの「家具・家事用品」が3.6%の下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前年同月比は0.8%の上昇となった。

また、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の前年同月比は0.3%の上昇となった。

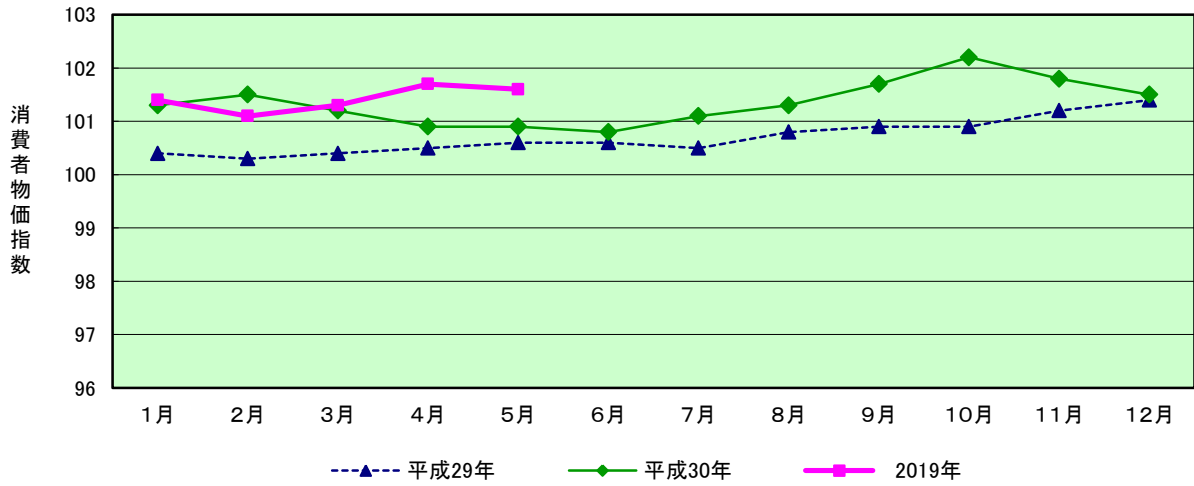
### ○費目ごとの主な動き

- (1) **家具・家事用品**は95.2となり、前年同月に比べ3.6%の下落(－)
- 家庭用耐久財(電子レンジ、電気炊飯器、ルームエアコン等) 10.5%の下落(－)
  - 室内装備品(室内時計、照明器具、カーペット等) 7.2%の上昇(+)
  - 家事雑貨(食器類、台所用品、他の家事雑貨(タオル等)) 4.1%の減少(－)
- (2) **被服及び履物**は105.1となり、前年同月に比べ3.3%の上昇(+)
- 洋服 5.4%の上昇(+)
  - シャツ・セーター類 4.1%の上昇(+)
  - 他の被服類(帽子、ネクタイ、靴下、ベルト等) 2.1%の下落(－)
- (3) **教養娯楽**は102.0となり、前月に比べ2.2%の上昇(+)
- 教養娯楽用品(文房具、運動用具、玩具等) 5.2%の上昇(+)
  - 教養娯楽用耐久財(テレビ、パソコン、カメラ等) 4.9%の下落(－)
  - 教養娯楽サービス(宿泊料、月謝類、入場・観覧・ゲーム代) 2.0%の上昇(+)
- (4) **光熱・水道**は102.4となり、前年同月に比べ2.0%の上昇(+)
- 他の光熱(灯油) 8.7%の上昇(+)
  - 電気代 2.9%の上昇(+)
  - ガス代 1.8%の上昇(+)

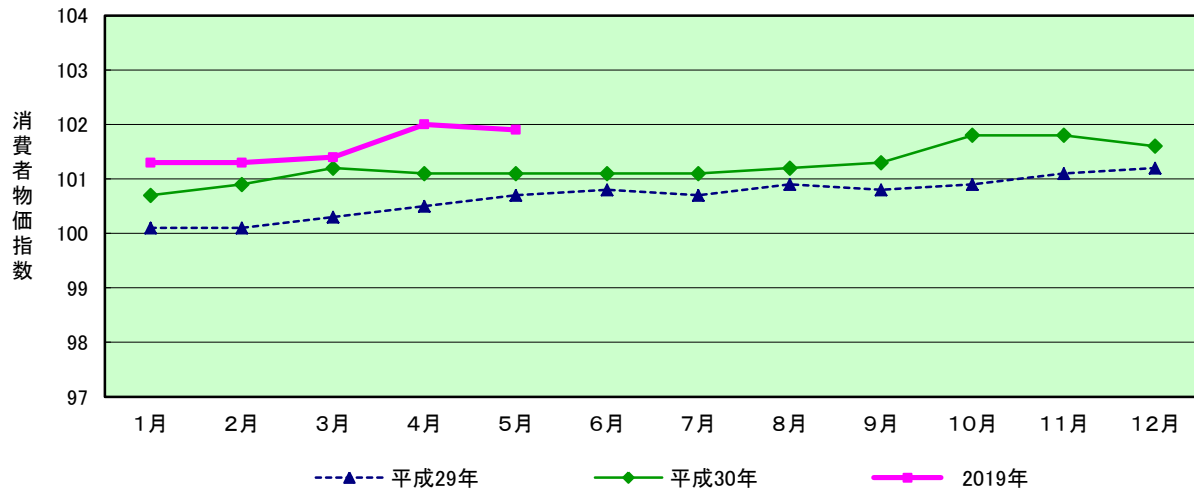
表2 10大費目別対前年同月上昇率及び寄与度

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
対前年同月上昇率(%)	4月	0.8	1.7	0.1	2.8	▲3.3	2.2	0.5	▲1.2	1.1	1.7	0.3	0.9	0.2
	5月	0.7	1.0	0.1	2.0	▲3.6	3.3	0.4	▲0.9	0.8	2.2	0.9	0.8	0.3
寄与度	4月	0.8	0.46	0.03	0.19	▲0.12	0.11	0.02	▲0.15	0.04	0.17	0.02	0.87	0.10
	5月	0.7	0.26	0.01	0.14	▲0.13	0.17	0.02	▲0.12	0.03	0.21	0.06	0.80	0.17

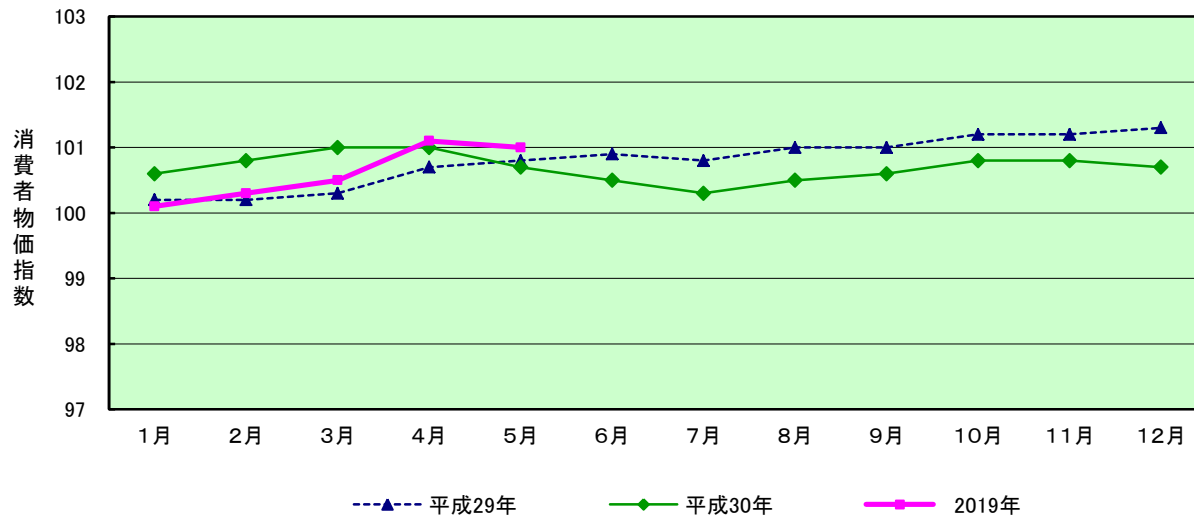
総合指数の推移



生鮮食品を除く総合指数の推移

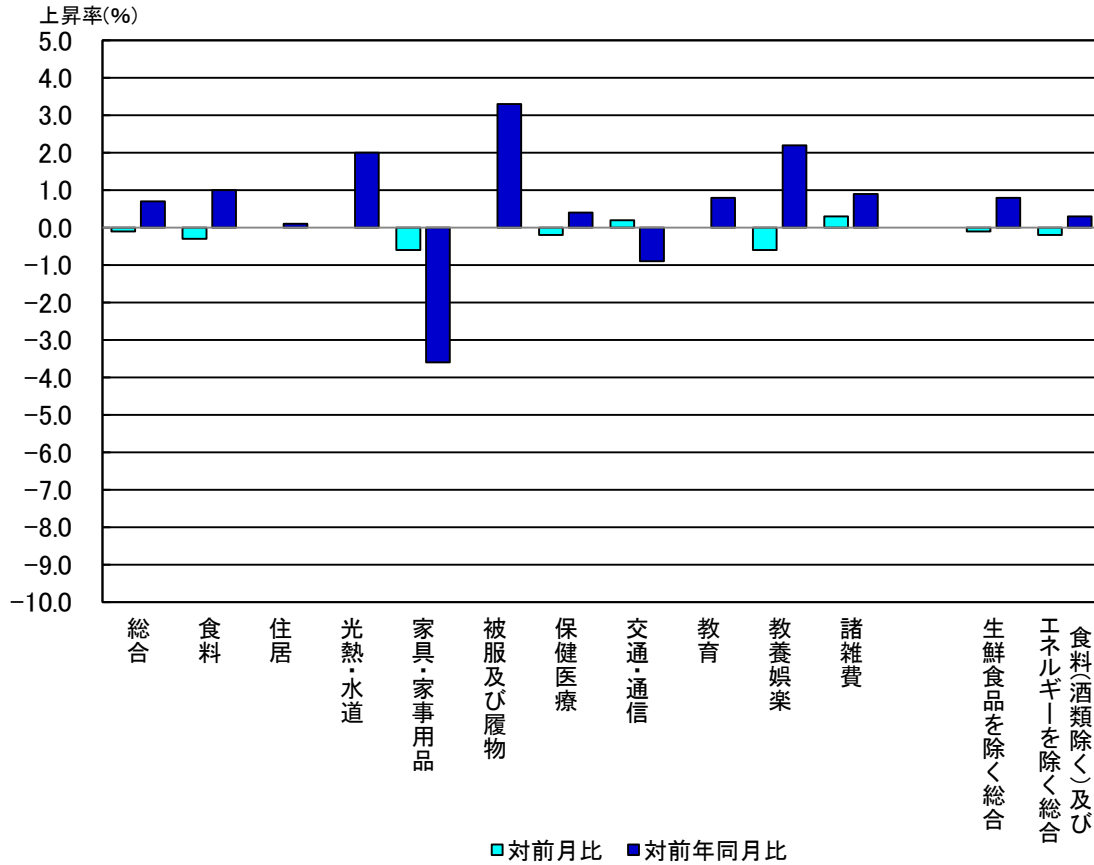


食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の推移



### 10大費目別 対前月比 及び 対前年同月比

2019年5月



### 生鮮品目の推移

